

第2学年

# 学年通信

練馬区立上石神井中学校

令和2年6月30日(火)

No. 8 発行者: 石坂 惠理

6月24日(水) 道徳の授業で、新型コロナウイルスの最前線で闘い、社会を支えているエッセンシャルワーカーと呼ばれる方々へ、感謝の手紙を書きました。どのクラスも真摯な姿勢で取り組み、「もっと書きたいので用紙をください」という声が相次ぎました。成長を感じられるひとときで、大変嬉しく思いました。その中から一部を紹介します(紙面の都合上、一部分を抜粋して掲載してあります)。

## 練馬光が丘病院の皆様へ

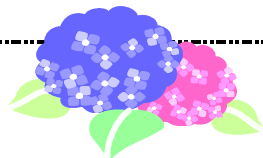
感染のリスクがあるにもかかわらず、私たちのために生活を支えてくださってありがとうございます。

私も、自分にできることを、できるだけしたいと思っています。例えば、1時間ごとに換気をしたり、人の集まる場所を避けたり、マスクを袋に入れて捨てるなど、自分たちにできることをしたいです。そして、周りの人にも呼び掛けていきたいです。

皆様のお仕事は、とても大変だと思います。家族にも、あまり会えないと思います。でも、皆様のおかげで、少しずつ元の生活に戻っています。皆様がいらっしゃらなかつたらどうなっていたか、想像もできません。本当に感謝しています。

病院の皆様は、毎日感染の危険と隣り合わせで、その中でも、誰かのために働いていらっしゃって、本当に尊敬します。

医療従事者の皆様がいらっしゃらなかつたら、今のように感染者が少なくならなかつたら、今のように感染者が少なくならなかつたら、学校や部活動が再開されることはなかつたでしょう。医療従事者の皆様に感謝をして、1日1日の学校生活を大切に過ごしていきたいです。

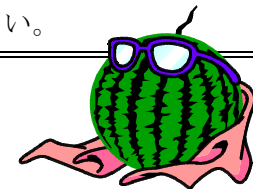


## 地域の商店街の皆様へ

いつも僕たちのためにありがとうございます。皆さんは日頃からのストレスが、多くたまっているんじゃないかなと思います。しかし、このような状況の中でも、お客さんに笑顔で接して下さって、とてもありがたいです。早くコロナが収まるといいですね。皆さんが笑顔でいて下さると、ぼくたちもあかるくなってきます。苦しい中なのに、本当にありがとうございます。いつまでも笑顔が絶えない幸せな商店街に、また行きたいです。

## 交通機関の運営をして下さる皆様へ

こんなに大変な中、リスクと隣り合わせで交通機関を動かしていらっしゃる皆さんは、本当にすごいと思いますし、尊敬できます。普段は当たり前のように利用させていただいている電車やバスですが、今のような大変な時期は、いつも以上に皆さんのありがたみを感じました。ありがとうございます。健康に気を付けてお仕事をなさってください。



## 保護者の皆様へ

- ・7月11日(土) 13日(月)は定期考査です。試験範囲表を配布し、計画的に学習するよう、各クラスで指導しました。ご家庭におかれましても、お子様への声掛け等、よろしく願いいたします。
- ・学校生活が再開して1ヶ月が経ちました。最近、気のゆるみが見られます。学校においても、マスクの着用、手洗いとうがいの励行、人との距離を保つこと等を引き続き指導してまいります。お子様の健康を守るために、ご家庭におかれましてもよろしく願いいたします(健康カードを忘れないよう、ご家庭でもご確認いただくと助かります)。
- ・先週金曜日、三者面談の用紙を配布いたしました。面談では、いろいろとお話できることを楽しみにしております。